

「知的財産政策ビジョン」実行のための委員会の開催と人選について

平成25年10月25日
知的財産戦略推進事務局

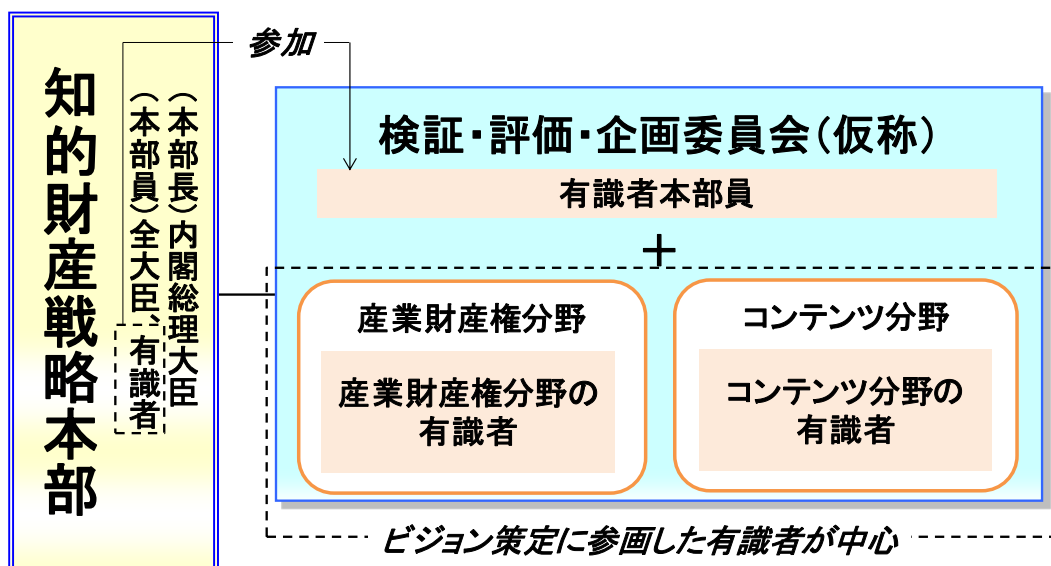
1. 本年6月、「日本再興戦略」の一環として、今後10年程度を展望し、世界最高水準の知財立国を実現することを目標とする「知的財産政策ビジョン」を策定。

【知的財産政策ビジョンで打ち出した主要な施策例】

- 産業界から強い要望が寄せられていた、職務発明、営業秘密保護等の知的財産制度についての抜本的見直し
- 特許料の大幅な引下げ、模倣品対策の拡充等による中小・ベンチャー企業のグローバルな知財活動への支援
- クールジャパンの一層の推進のため、放送コンテンツの海外における2次利用の促進のための環境整備（権利処理の円滑化等）

2. 今後の対応として、知的財産戦略本部に置かれている有識者会議を刷新し、新たな委員会を立ち上げ、「知的財産政策ビジョン」で打ち出した施策のすべてについて、PDCAサイクルを通じて実効性を確保していく。
3. 具体的には、知的財産戦略本部の下で「検証・評価・企画委員会（仮称）」を開催。知的財産戦略本部の有識者本部員その他、「知的財産政策ビジョン」の策定に参画した有識者を中心とした構成とする。（なお、現在設置されている2つの専門調査会（競争力、コンテンツ）は廃止する。）

【体制全体のイメージ図】



以上